

令和2年度一般会計当初予算説明資料

2 款 総務費

2 項 企画費

国際観光誘客課 (内線:7629)

3 目 交通対策費

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
国際航空便就航促進事業	37,722	81,106	△43,384				37,722	
トータルコスト	48,740千円 (前年度 92,219千円) [正職員:1.4人]							
主な業務内容	チャーター便誘致に係る航空会社との連絡・調整等							
工程表の政策目標(指標)	外国人観光客の誘致及び受入環境の整備							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

令和元年度、過去最大規模の台湾からの連続インバウンドチャーター便が就航し、搭乗率も8割を超えるなど好調に終わったところである。今後も県内空港利用によるチャーター便を活用したツアーやチャーター機着陸料等の支援などを行うことにより、台湾を中心とした東アジア地域からの国際チャーター便の就航を促進し、将来的な定期化につなげていく。

2 主な事業内容

(単位:千円)

区分	予算額	内 容				
「ようこそ鳥取県」国際チャーター便促進支援	22,472	区分	航空会社	旅行会社		
		対象	-	インバウンド	アウトバウンド	
		支援条件	東アジア地域等から県内空港へのチャーター便を運航	県内宿泊施設で1泊以上宿泊	県内空港を利用したチャーター便利用	
		支援内容	着陸料等 3/4 支援	ツアー客1名につき 5千円		
		限度額	1 離着陸当たり 20万円	1 便あたり 100万円	※国内航空便利用促進事業(空港利用促進懇話会を通じて支援) 座席数 200 席未満 50万円 座席数 200 席以上 100万円	
		〈連続チャーター便への追加支援〉 ・支援条件: 1 か月 3 離着陸以上運航 ・支援内容: 空港ビル使用料 10/10 支援 ・限度額: 1 離着陸 14.1万円、1 か月 100万円		〈広告支援〉 日本人向けツアー造成(広告費)に対する経費支援 限度額: 50万円		
連続チャーター便ツアーPR事業	15,000	季節チャーター便として連続3離着陸以上の運航を行う航空会社及び同企画に併せて本県の観光素材を活用した商品を造成する旅行会社と協働して、本県の魅力を国外にPRする。 1 往復上限 500 千円 (定期便化が見込まれる路線等については「戦略的チャーター便」として位置づけ、6 往復以上で県内に2泊以上宿泊する場合は1 往復上限 1,000 千円とする。)				
チャーター便誘致に向けた取組	250	新規チャーター便誘致の交渉等にあたり、旅行社等をアドバイザーとして派遣するための経費				
計	37,722					

3 これまでの取組状況、改善点

積極的かつ継続的な航空会社等への働きかけにより、香港や上海からのチャーター便の就航が定期便化につながった。引き続き、台湾などからのチャーター便を誘致し、外国人観光客の増加を促進する。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費
2項 企画費
3目 交通対策費

国際観光誘客課 (内線: 7221)
(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
国際定期便利用促進事業	195,585	163,486	32,099				195,585	
トータルコスト	217,621千円 (前年度185,712千円) [正職員: 2.8人]							
主な業務内容	上海吉祥航空・香港航空・エアソウルへの運航経費支援、就航地等との交流支援、関係機関との連絡調整ほか							
工程表の政策目標(指標)	航空路線の利便性の向上等、外国人観光客の誘致及び受入環境の整備							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
国際定期便の安定的な運航を図るため、次の取組を実施する。								
(1) 米子上海・香港・ソウル路線を運航する航空会社に対して、運航経費の一部を支援する。								
(2) 国際定期便を活用した教育・スポーツ等の交流の拡大につながる取組を支援するとともに、第三国への乗継利用の拡大等による利用促進を図る。								
(3) 山陰両県の官民で組織する国際定期便利用促進協議会の一員として路線の利用促進を図る。								
2 主な事業内容 (単位: 千円)								
区 分	予算額	内 容						
① 上海吉祥航空に対する支援	35,000	運航に要する経費の一部を支援する。 ＜新規就航便分(週2便)＞ ・着陸料の1/2、空港ビル施設使用料の1/3 ※訪日誘客支援空港(拡大支援型)の制度に基づき、国による割引・支援と同額を支援する。						
② 香港航空に対する支援	76,960	運航に要する経費の一部を支援する。 ＜既存便分(週2便)＞ ・着陸料等の1/2 ・航行援助施設利用料等の3/4 ・空港ビル施設使用料等の10/10 ＜増便分(週1便)＞ ・着陸料の1/2、空港ビル施設使用料の1/3 ※訪日誘客支援空港(拡大支援型)の制度に基づき、国による割引・支援と同額を支援する。						
③ エアソウルに対する支援	70,000	運航に要する経費の一部を支援する。 ＜既存便分(週3便)＞ ・着陸料、航行援助施設利用料等の3/4 ・空港ビル施設使用料の10/10						
④ 国際定期便交流創出支援	200	教育、スポーツ、文化、ビジネス分野で国際定期便を利用した就航地域等との交流の拡大に繋がる取組を支援する。 ・補助率: 10,000円/人(定額)						
⑤ 国際定期便乗継利用促進	180	国際定期便乗継の利用促進を図るため、県内に営業所のある企業、団体等を支援する。 ・補助率: 1人1往復当たり6,000円(定額)						
⑥ 国際定期便利用促進協議会負担金	10,000	国際定期便の利用を促進するため、国際便の利用者に対して各種支援を実施する。 ・グループ旅行支援、教育旅行貸切バス支援、旅行商品造成支援等						
⑦ 米子上海便の二次交通対策	3,245	米子上海便利用客の二次交通の利便性を高めるため、米子空港・米子駅間の連絡バスを実証的に運行する。						
合 計	195,585							

3 これまでの取組状況、改善点

令和2年1月11日に米子上海便が新たに就航した一方、日韓関係の影響により米子ソウル便が令和元年10月1日から欠航・非運航となった。米子ソウル便が早期に運航再開され、上海・香港便と合わせて米子空港発の国際定期便が充実していくためには、路線の認知度向上と利用促進の強化が必要である。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費
 3 項 観光費
 1 目 観光費

国際観光誘客課 (内線: 7629)
 東京本部 (電話: 03-5212-9077)
 (単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
インバウンド推進多角化促進事業	193,000	149,857	43,143	1,500			191,500	

トータルコスト	239,433千円 (前年度 178,434千円) [正職員: 5.9人]						
主な業務内容	外国人観光客誘致活動、関係機関との連絡調整等						
工程表の政策目標 (指標)	外国人観光客の誘致及び受入環境の整備						
事業内容の説明	【「地方創生推進交付金」充当事業】						

1 事業の目的・概要

鳥取県を訪問する外国人観光客を増加させることにより、本県観光関連産業の振興を図る。
 昨今の国際情勢等を踏まえ、台湾・東南アジア・欧米豪をはじめ、外国人観光客の多角的誘致に取り組む。
 特に、台湾については、これまでのチャーター便の実績を基礎に定期便化につなげるため、観光客誘致を強化するとともに、日本人客の利用促進を図ることで、空路開拓を推進する。
 さらに、訪日外国人観光客数の伸びが著しい東南アジアや東京オリパラを契機に訪日旅行への関心が高まる機会を捉えた欧米豪市場からの誘客に取り組む。

2 主な事業内容

(1) 東アジアからの誘客

(単位: 千円)

区分	予算額	内容
韓国	35,000	①ソウル駐在員の配置 (2名) ②TV番組やSNS、新聞雑誌等でのPR、旅行会社・旅行雑誌等の県内招請 ③エアソウル等と連携した情報発信・誘客事業
香港	40,000	①香港駐在員の配置 (1名) ②TV番組やSNS、新聞雑誌等でのPR、旅行会社・旅行雑誌等の県内招請 ③香港航空と連携した情報発信・誘客事業
中国	35,000	①上海現地事務所の配置 ②TV番組やSNS、新聞雑誌等でのPR、旅行会社・旅行雑誌等の県内招請 ③上海吉祥航空と連携した情報発信・誘客事業
計	110,000	

(2) 台湾との空路開拓

(単位: 千円)

区分	予算額	内容
台湾	24,000	①航空会社と連携したPR、航空会社・旅行会社へのプロモーション ②台北駐在員の配置 (1名) ③旅行商品造成及び情報発信支援 (旅行会社・旅行雑誌等の県内招請) ④台湾便日本人利用促進事業

(3) 東南アジアからの誘客

(単位: 千円)

区分	予算額	内容
タイ	8,000	①タイ現地プロモーション委託 (旅行社セールス等) ②現地旅行博等出展 ③SNSによる情報発信 ④岡山県と連携したタイメディア誘致 (香港トランジット促進) 等
シンガポール	9,000	①現地旅行博等出展 ②SNSによる情報発信 ③旅行会社・メディア視察ツアー
マレーシア	3,000	①現地旅行博等出展 ②旅行会社・メディア視察ツアー ③岡山県と連携した視察ツアー
ベトナム	3,000	①現地旅行博等出展 ②SNSによる情報発信 ③旅行会社・メディア視察ツアー
フィリピン	2,000	①現地旅行博等出展 ②旅行会社・メディア視察ツアー
インドネシア 等	2,000	①現地旅行博等出展 ②SNSによる情報発信 ③旅行会社視察ツアー、ハラルフレンドリー説明会実施等
計	27,000	

(4) ロシアからの誘客

(単位：千円)

区分	予算額	内容
ロシア	3,000	①ロシアでの現地プロモーション(現地旅行博出展、SNS情報発信等) ②旅行会社・報道機関等の県内招請 ※地方創生推進交付金充当

(5) 東京オリンピック・パラリンピックを活用した欧米豪等からの誘客

①東京オリパラ期間中の誘客対策

(単位：千円)

区分	予算額	内容
ア OTA※と連携したWEBプロモーション	6,000	東京オリパラ期間中の誘客を図るためのOTAサイトへ本県特設ページ等を掲載
イ オリパラ取材メディア向けツアー	2,000	東京オリパラ取材目的で訪日したメディアを対象とした県内視察
ウ インバウンド向けバリアフリー観光情報発信	1,000	ユニバーサルツーリズムに影響力のあるインフルエンサーの県内取材、動画配信等による情報発信
エ 首都圏アンテナショップでの訪日外国人観光客等向け情報発信(東京本部執行) [岡山県と共同実施]	2,000	○東京オリパラの期間中、期間限定で催事スペースでの観光や県産品のPRの実施 ○訪日外国人観光客等向けメディアが運営するWEBサイト、SNS等を活用した情報発信
オ 観光客や海外メディア向けのPR(東京本部執行)	8,500	東京オリパラ期間中を中心とした訪日外国人、海外メディア向けの伝統芸能・食・観光のPR
計	19,500	

※OTA：インターネット上で取引を行う旅行会社

②オリパライヤーを通じた誘客対策

(単位：千円)

区分	予算額	内容
ア 欧米豪市場プロモーション	1,500	旅行会社・旅行雑誌等の県内招請
イ 国際線と県内発着の国内線乗継を活用した誘客促進	8,000	全日空の海外支店やANA総研と連携した海外発羽田空港乗り継ぎによるツアー造成支援、視察ツアー等
計	9,500	

3 これまでの取組状況、改善点

(1) 東アジア市場

本県インバウンド誘客の最重要市場である東アジア地域において、定期便運航会社と連携した情報発信やメディア招請、旅行会社と連携したツアー造成等の誘客事業に取り組んでいる。

韓国市場は、米子ソウル便・環日本海定期貨客船航路の再開後の安定運航を図るため、これまで以上に両運航会社と連携した情報発信や個人旅行者の誘客に取り組む。

香港市場についても、これまで取り組んできた米子香港便運航会社と連携した取組を進めるとともに、特定テーマに着目したツアー造成や、近隣空港からの誘客の取組も強化する。

中国市場は、令和2年1月に新規就航した米子上海便の安定運航・搭乗率向上を図るため、上海吉祥航空と連携した情報発信やSNSによる認知度向上、ツアー造成促進などに取り組む。

(2) 台湾市場

令和元年度は、連続インバウンドチャーター便が計37往復就航し、4,240名の台湾観光客にチャーター便で来県いただくなど大きな実績となった。これまで進めてきた駐在員配置、旅行博でのPR、SNSでの情報発信、観光説明会などの取組に加え、航空会社や旅行会社との連携によるPRを強化するなどして観光客の誘客促進を図り、定期便化へ繋げていく。

(3) 東南アジア市場

関西空港や広島空港への定期便就航により誘客の可能性が広がっている東南アジアは、旅行会社へのセールスや旅行博等の誘客プロモーションの効果が出ており、宿泊者が増加している。

今後も、訪日客の多いタイやシンガポールへの取組を継続するとともに、その他の国についても将来のインバウンド需要を取り込むためにそれぞれのニーズに合った誘客事業を展開する。

(4) ロシア市場

今後、ロシア・日本間の新規路線就航・増便が予定されており、ロシアからの訪日外客が増加する可能性があるため、SNSを活用した情報発信等を強化する。

(5) 欧米豪市場

従来、欧米豪市場向けの対策として、全日空グループと連携した誘客促進やSNSを活用した情報発信等に取り組んできたが、東京オリパラの開催により日本に注目が集まる機会を捉え、インバウンド誘客の多角化の一環として、東京オリパラ期間中及びオリパライヤーを通じた欧米豪市場等からの誘客対策を強化する。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費

3 項 観光費

国際観光誘客課 (内線: 7629)

1 目 観光費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
外国人観光客送客促進事業	59,500	62,920	△3,420				59,500	

トータルコスト	62,648千円 (前年度 66,095千円) [正職員: 0.4人]						
主な業務内容	関係機関との調整、補助金業務						
工程表の政策目標(指標)	外国人観光客の誘致及び受入環境の整備						

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

鳥取県を訪問する外国人観光客の増加により、県内観光消費額を増加させ、本県の観光産業振興を図る。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

区分	内容	予算額
外国人観光客送客促進事業補助金	1 事業実施主体 訪日旅行を取り扱う旅行会社 2 補助対象事業 (1) 視察・モニターツアー実施経費 (2) 旅行商品の広報宣伝経費 (3) 販売促進ツール作成経費 (4) 旅行商品販売促進を自社ウェブサイトで行う場合の広報宣伝経費 (5) テレビホームショッピング番組放映に要する経費 (6) サイクリングツアーに係る経費 (7) トレッキングツアー及びウォーキングツアーに係る案内ガイド経費 (8) 貸切バスの借りに係る経費 条件: 県内1泊以上、上限2泊	57,000
外国人観光客誘致対策事業補助金	1 事業実施主体 国際定期便利利用促進協議会 2 補助対象事業 国際定期便利利用促進協議会が実施する外国人観光客誘致対策事業	2,500
計		59,500

3 これまでの取組状況、改善点

外国人観光客送客促進事業補助金活用による視察ツアーの実施により、これまで観光地を知らなかった東南アジア地域や旅行会社に対してツアー造成の大きな要因となりツアーが催行されている。また、テレビホームショッピング番組放映により来県客数が増加するなど、同補助金は誘客促進に有効なものとなっている。

今後も同補助金を効果的に活用しながら、本県と定期便で繋がっている韓国、香港及び上海、訪日客数の伸びが著しい東南アジアなどから、一層の誘客を図っていく。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

国際観光誘客課(内線:7629)
(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
国際観光推進費	68,062	65,286	2,776				68,062	

トータルコスト	72,784千円(前年70,049千円)[正職員:0.6人]							
主な業務内容	外国人観光客誘致活動、関係機関との連絡調整、補助金・負担金交付業務							
工程表の政策目標(指標)	外国人観光客の誘致及び受入環境の整備							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

本県への外国人観光客を増加させ、観光産業の振興及び県内発着の国際定期便(米子上海便、米子香港便、米子ソウル便)などの国際交通基盤の維持・発展に寄与するため、東京、関西、近隣各県や海外地方政府、民間事業者等と連携した情報発信やメディア招請などの誘客活動を実施する。

2 主な事業内容

区分	予算額	内容																											
広域連携国際観光推進事業負担金	12,130	山陰・中国五県、東京、関西など、他の自治体と連携した外国人観光客誘致事業等に要する経費																											
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>予算額</th> <th>目的・内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中国地区インバウンド誘致強化委員会負担金</td> <td>7,050</td> <td>中国五県連携訪日観光事業の推進等</td> </tr> <tr> <td>京都・兵庫・鳥取三府県広域観光交流圏推進実行委員会負担金</td> <td>1,000</td> <td>ジオパーク、マンガ等共通テーマの情報発信、インバウンド誘客</td> </tr> <tr> <td>関西国際空港内広域観光案内推進協議会負担金</td> <td>800</td> <td>観光案内所の運営経費(情報発信・情報収集業務)</td> </tr> <tr> <td>東アジア地方政府観光フォーラム恒久事務局運営負担金</td> <td>1,300</td> <td>東アジア地方政府観光フォーラム(EATOF)地域交流促進</td> </tr> <tr> <td>国際観光振興機構負担金</td> <td>660</td> <td>国内外の観光情報提供等</td> </tr> <tr> <td>東京・中国四国連携外国人旅行者誘致事業負担金</td> <td>820</td> <td>東京を訪れた外国人観光客の地方への誘致</td> </tr> <tr> <td>山陰・瀬戸内・四国ドライブキャンペーン負担金</td> <td>500</td> <td>レンタカーでの周遊促進事業</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12,130</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	予算額	目的・内容	中国地区インバウンド誘致強化委員会負担金	7,050	中国五県連携訪日観光事業の推進等	京都・兵庫・鳥取三府県広域観光交流圏推進実行委員会負担金	1,000	ジオパーク、マンガ等共通テーマの情報発信、インバウンド誘客	関西国際空港内広域観光案内推進協議会負担金	800	観光案内所の運営経費(情報発信・情報収集業務)	東アジア地方政府観光フォーラム恒久事務局運営負担金	1,300	東アジア地方政府観光フォーラム(EATOF)地域交流促進	国際観光振興機構負担金	660	国内外の観光情報提供等	東京・中国四国連携外国人旅行者誘致事業負担金	820	東京を訪れた外国人観光客の地方への誘致	山陰・瀬戸内・四国ドライブキャンペーン負担金	500	レンタカーでの周遊促進事業	計	12,130	
区分	予算額	目的・内容																											
中国地区インバウンド誘致強化委員会負担金	7,050	中国五県連携訪日観光事業の推進等																											
京都・兵庫・鳥取三府県広域観光交流圏推進実行委員会負担金	1,000	ジオパーク、マンガ等共通テーマの情報発信、インバウンド誘客																											
関西国際空港内広域観光案内推進協議会負担金	800	観光案内所の運営経費(情報発信・情報収集業務)																											
東アジア地方政府観光フォーラム恒久事務局運営負担金	1,300	東アジア地方政府観光フォーラム(EATOF)地域交流促進																											
国際観光振興機構負担金	660	国内外の観光情報提供等																											
東京・中国四国連携外国人旅行者誘致事業負担金	820	東京を訪れた外国人観光客の地方への誘致																											
山陰・瀬戸内・四国ドライブキャンペーン負担金	500	レンタカーでの周遊促進事業																											
計	12,130																												
JR西日本との連携事業	5,065	JR西日本、中国四国各県等と連携し、東アジア及び東南アジア市場へ誘客プロモーションを行う。																											
外国人観光客倍増促進補助金	1,000	県内事業者を対象に、外国人観光客誘客のためのプロモーション経費等に対して補助金を交付する。																											
多言語ホームページ管理・観光PRツール制作費	10,150	海外向け多言語観光ホームページ維持管理委託費及びPRツール制作等を行う。																											
国際観光案内体制の整備	7,118	米子空港及び境港国際旅客ターミナルの観光案内所に案内人を設置する。																											
おもてなしの充実	700	チャーター便就航記念式典等を実施する																											
ICTを利用した外国人個人旅行者(FIT)対応事業	1,054	増加する外国人個人旅行者(FIT)の利便性向上を図るため、ICT(電子メール)を活用した多言語観光ガイドの整備に取り組む。																											
事務費	30,845																												
計	68,062																												

3 これまでの取組状況、改善点

東京、関西、近隣各県や海外地方政府、民間事業者等と連携し、各市場への情報発信やメディア招請などの誘客活動を実施している。今後も関係機関と連携し、JRバスやレンタカーなどを利用した広域周遊の促進など、外国人観光客のニーズに合わせたプロモーションを展開する。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

1目 観光費

国際観光誘客課(内線:7236)

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)国際観光交流人口拡大対策事業	1,500	0	1,500				1,500	
トータルコスト	4,648千円 (前年度 0千円) [正職員:0.4人]							
主な業務内容	外国人観光客誘致活動、関係機関との連絡調整							
工程表の政策目標(指標)	外国人観光客の誘致及び受入環境の整備							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

外国人観光客に安定的においでいただくためには、鳥取県にいたなくても鳥取県のことを想い、鳥取県の魅力を周囲の方に伝えていただくことのできる国際観光交流人口を増やすことが重要である。

旅行とは違ったスタイルの滞在により、鳥取ファンを増やしていくため、中山間地域において文化体験教室のような体験プログラムを開設することや、県内観光事業者との外国人人材のマッチング等を通じて、県内で働き、鳥取のファンになっていただける外国人を増やしていく。

2 主な事業内容

(単位:千円)

区分	内容	予算額
① ふるさと化推進事業	地域間国際交流に熱意のある外国人による、短期間の文化体験教室を県内中山間地に開設して、そこで学ぶ外国人学生に、地域の観光体験・地元住民交流などを通じて鳥取を「第二のふるさと」と意識づけしていく。	1,000
② 外国人人材発掘事業	観光業界(ホテル・土産物店等)における人材不足を解消するため、現地に於て県内企業と外国人人材をマッチングする取組を実施する。	500
計		1,500

3 これまでの取組状況、改善点

これまで外国人観光客誘致の取組として、情報発信、旅行会社との連携等を主に行ってきたところであるが、更に外国人の方々に本県にお越しいただき、再訪を促していくためには、鳥取県の魅力を深く知っていただき、鳥取ファンになっていただくことが必要である。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費
3 項 観光費
1 目 観光費

国際観光戦略課(内線:7221)
(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
環日本海定期貨客船航路利用促進費	6,475	4,600	1,875				6,475	
トータルコスト	8,836千円(前年度6,981千円)[正職員:0.3人]							
主な業務内容	関係機関等との連絡調整、補助金・負担金交付業務							
工程表の政策目標(指標)	外国人観光客の誘致及び受入環境の整備							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要 環日本海定期貨客船は、現時点で休航中であるが、今後、運航再開された際に運航が速やかに軌道に乗るように日本人及び韓国人に向けた利用促進対策を行う。								
2 主な事業内容 (単位:千円)								
区分	予算額	内容						
国際定期便利用促進協議会負担金	900	○グループ旅行支援/4名以上のグループに対して経費の一部を支援する。 ○修学旅行支援/修学旅行に対して、国際旅客ターミナルまでの貸切バス費用を支援する等						
シャトルバス運行委託費	3,075	国際旅客ターミナルと境港駅間のシャトルバスの運行を委託する。						
韓国での認知度向上事業	2,500	DBSクルーズフェリーの利用促進を図るため韓国国内での観光プロモーションに取り組む。						
計	6,475							
3 これまでの取組状況、改善点 DBSクルーズフェリーを利用した旅行商品の造成に取り組んできたが、より多様な商品の造成を図り、利用促進につなげる。								
(終了) DBSクルーズフェリー就航10周年記念利用促進事業	0	2,000	△2,000					
トータルコスト	0千円(前年度3,588千円)							
事業内容の説明 (終了) 令和元年度単年度事業として実施したため。								
(終了) 東京オリンピック・パラリンピック及びラグビーワールドカップを活用した誘客促進事業	0	1,500	△1,500					
トータルコスト	0千円(前年度3,088千円)							
事業内容の説明 (終了) 令和2年度はインバウンド推進多角化促進事業に統合するため。								

令和2年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

1目 企画総務費

交流推進課(内線:7240)

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 沿海地方友好交流協定10周年記念事業	4,475	0	4,475				4,475	
トータルコスト	6,049千円 (前年度 0千円) [正職員:0.2人]							
主な業務内容	ロシア沿海地方との連絡調整、交流事業の企画・立案、資料翻訳、派遣者及び来県者の随行・通訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体支援等							
工程表の政策目標(指標)	北東アジアの友好交流地域との国際交流の積極的な推進							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
鳥取県と沿海地方が友好交流協定に調印して10周年を迎えるため、両地域で記念行事を開催し、両地域の一層の交流発展を図る。								
2 主な事業内容 (単位:千円)								
項目	概要							予算額
訪問団の派遣	[場所] 沿海地方(ウラジオストク市) [時期] 2020年春又は秋頃 [内容] ○行政団、文化交流団の派遣 ○10周年記念式典 ・知事会談 ・沿海地方が開催する記念行事(レセプション等)への出席 ・文化交流団による公演又は展示会							4,475
訪問団の受入	[場所] 鳥取県内 [時期] 2020年秋～冬頃 [内容] ○行政団、文化公演団の受入 ○10周年記念式典 ・知事会談 ・交流レセプション ・文化公演							
3 これまでの取組状況、改善点								
鳥取県と沿海地方は、1991年に友好交流覚書に署名し、2010年に友好交流協定を締結、文化・スポーツや経済などの分野で交流を続けており、両地域間の信頼関係も深まってきている。								
令和2年度は、日露政府間で定めた「日露地域交流年」でもあり、昨年再開された日露知事会議等両国間に新たな動きが生まれていることを背景に、両地域間でより一層の交流発展を図る。								

令和2年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課 (内線: 7842)

1目 企画総務費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
第25回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加事業	1,250	1,250	0				1,250	
トータルコスト	10,694千円 (前年度 10,776千円) [正職員: 1.2人]							
主な業務内容	関係機関との連絡調整、情報収集及び資料作成、実務代表者会議、本会議への参加							
工程表の政策目標(指標)	北東アジアの友好交流地域との国際交流の積極的な推進							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>本県と本県の友好交流先である韓国江原道、中国吉林省、ロシア沿海地方及びモンゴル中央県の首長が一堂に会し、各地域の共同発展、繁栄を話し合うため、韓国江原道で開催される「北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」に鳥取県代表団を派遣する。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミットへの参加 (10月予定・江原道開催)</p> <p>(2) 実務代表者会議 (サミット事前準備会合) への参加 (6月予定・江原道開催)</p> <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>鳥取県、韓国江原道、中国吉林省、ロシア沿海地方が、平成6 (1994) 年から開催 (平成12 (2000) 年からモンゴル中央県が参加) し、これまで、サミットでの合意により、経済協議会、環境保護機関実務者協議会等が設立された。さらに、DBS 航路、米子-ソウル便の利用促進に対する相互協力等についても合意がなされるなど、各分野での相互連携、協力の契機となっている。</p>								
多地域連携スポーツ交流事業	2,552	2,552	0				2,552	
トータルコスト	5,700千円 (前年度 5,727千円) [正職員: 0.4人]							
主な業務内容	関係地域との連絡調整、交流事業の企画・立案、資料の翻訳、派遣者への随行、通訳等							
工程表の政策目標(指標)	北東アジアの友好交流地域との国際交流の積極的な推進							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミットの合意事項に基づき、友好交流地域が開催するスポーツイベントへの参加等を通じ、多地域間の青少年の交流や相互協力の拡大を図る。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>3地域 (鳥取県、江原道、沿海地方) 青少年スポーツ交流事業</p> <p>・バドミントン及び卓球のスポーツ交流 (場所: 江原道、時期: 7月予定、16名程度)</p> <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>北東アジア地域において国際的なスポーツイベントが続くことから、スポーツを切り口とした地域振興や青少年交流に積極的に取り組んでいる。</p>								

令和2年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課 (内線: 7240)

1目 企画総務費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考																											
				国庫支出金	起債	その他	一般財源																												
ロシア極東地域交流推進事業	3,821	1,464	2,357				3,821																												
トータルコスト	19,561千円 (前年度 17,340千円) [正職員: 2.0人]																																		
主な業務内容	ロシア極東地域との連絡調整、交流事業の企画・立案、資料翻訳、来県者の随行・通訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体支援等																																		
工程表の政策目標(指標)	北東アジアの友好交流地域との国際交流の積極的な推進																																		
事業内容の説明																																			
1 事業の目的・概要																																			
ロシア極東地域との交流を推進するため、「青少年交流」、「交流地域での鳥取県PR」、「県民向けのロシア紹介」を柱とする取組を実施する。令和2年度は、経済交流案件の進みつつあるサハ共和国との人的交流を進めるため、文化交流団を派遣する。																																			
2 主な事業内容																																			
(1) 青少年交流・文化交流																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>時期</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロシア極東圏基交流団の受入れ</td> <td>11月頃</td> <td>12名程度</td> </tr> <tr> <td>ロシア沿海地方青少年環境交流団の受入れ</td> <td>8月頃</td> <td>10名程度</td> </tr> <tr> <td>ロシア極東柔道交流団の受入れ</td> <td>10月頃</td> <td>10名程度</td> </tr> <tr> <td>ロシア極東地域日本語履修者交流団の受入れ</td> <td>3月頃</td> <td>8名程度</td> </tr> <tr> <td>ロシア沿海地方バスケットボール交流団の受入れ</td> <td>7月頃</td> <td>13名程度</td> </tr> <tr> <td>第11回鳥取県文化デイズ</td> <td>10月頃</td> <td>2名程度</td> </tr> <tr> <td>(新) 鳥取県ドラゴンカヌー交流団の沿海地方派遣</td> <td>7月頃</td> <td>12名程度</td> </tr> <tr> <td>(新) 鳥取県文化交流団のサハ共和国派遣</td> <td>春又は秋頃</td> <td>5名程度</td> </tr> </tbody> </table>									内容	時期	人数	ロシア極東圏基交流団の受入れ	11月頃	12名程度	ロシア沿海地方青少年環境交流団の受入れ	8月頃	10名程度	ロシア極東柔道交流団の受入れ	10月頃	10名程度	ロシア極東地域日本語履修者交流団の受入れ	3月頃	8名程度	ロシア沿海地方バスケットボール交流団の受入れ	7月頃	13名程度	第11回鳥取県文化デイズ	10月頃	2名程度	(新) 鳥取県ドラゴンカヌー交流団の沿海地方派遣	7月頃	12名程度	(新) 鳥取県文化交流団のサハ共和国派遣	春又は秋頃	5名程度
内容	時期	人数																																	
ロシア極東圏基交流団の受入れ	11月頃	12名程度																																	
ロシア沿海地方青少年環境交流団の受入れ	8月頃	10名程度																																	
ロシア極東柔道交流団の受入れ	10月頃	10名程度																																	
ロシア極東地域日本語履修者交流団の受入れ	3月頃	8名程度																																	
ロシア沿海地方バスケットボール交流団の受入れ	7月頃	13名程度																																	
第11回鳥取県文化デイズ	10月頃	2名程度																																	
(新) 鳥取県ドラゴンカヌー交流団の沿海地方派遣	7月頃	12名程度																																	
(新) 鳥取県文化交流団のサハ共和国派遣	春又は秋頃	5名程度																																	
(2) 県民向けのロシア紹介																																			
国際交流員によるロシア講座 (ロシアの歴史・文化等の紹介、ロシア料理・手芸体験等)																																			
3 これまでの取組状況、改善点																																			
ロシア極東地域において多分野の交流事業を実施し、鳥取県の認知度は非常に高まってきた。令和2年は日露政府間で定めた「日露地域交流年」でもあり、昨年再開された日露知事会議等、両国間で新たな動きが生まれていることを背景に、本県もより一層の交流発展を図る。																																			
韓国交流推進事業	5,461	5,461	0				5,461																												
トータルコスト	21,201千円 (前年度 21,337千円) [正職員: 2.0人]																																		
主な業務内容	韓国 (江原道) との連絡調整、交流事業の企画・立案、資料翻訳、来県者の随行・通訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体支援等																																		
工程表の政策目標(指標)	北東アジアの友好交流地域との国際交流の積極的な推進																																		
事業内容の説明																																			
1 事業の目的・概要																																			
韓国 (江原道) との交流を推進するため、鳥取県及び江原道の職員の相互派遣等を通じた様々な分野における情報交換や江陵国際青少年芸術祝典への青少年団の派遣等を行う。併せて、琴浦町の日韓友好資料館の展示運営を支援するとともに、韓国語学習者の発表大会を開催する。																																			
2 主な事業内容																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>時 期</th> <th>事業費(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>江原道職員 (1名) の受入や交流協議団の相互派遣等</td> <td>通年</td> <td>3,665</td> </tr> <tr> <td>江陵国際青少年芸術祝典への青少年団 (10名程度) の派遣</td> <td>7月下旬</td> <td>456</td> </tr> <tr> <td>琴浦町日韓友好資料館企画運営委員会への助成 (琴浦町と同額負担)</td> <td>通年</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>「話してみよう韓国語」鳥取大会開催</td> <td>12月頃</td> <td>1,140</td> </tr> </tbody> </table>									内 容	時 期	事業費(千円)	江原道職員 (1名) の受入や交流協議団の相互派遣等	通年	3,665	江陵国際青少年芸術祝典への青少年団 (10名程度) の派遣	7月下旬	456	琴浦町日韓友好資料館企画運営委員会への助成 (琴浦町と同額負担)	通年	200	「話してみよう韓国語」鳥取大会開催	12月頃	1,140												
内 容	時 期	事業費(千円)																																	
江原道職員 (1名) の受入や交流協議団の相互派遣等	通年	3,665																																	
江陵国際青少年芸術祝典への青少年団 (10名程度) の派遣	7月下旬	456																																	
琴浦町日韓友好資料館企画運営委員会への助成 (琴浦町と同額負担)	通年	200																																	
「話してみよう韓国語」鳥取大会開催	12月頃	1,140																																	
3 これまでの取組状況、改善点																																			
鳥取県と江原道間の相互理解の促進並びに人的ネットワークの構築に寄与している。これまでの交流の積み重ねを基礎として、一層の交流発展を図る。																																			

令和2年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

1目 企画総務費

交流推進課 (内線: 7122)

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
中国交流推進事業	2,587	3,020	△433				2,587	
トータルコスト	10,457千円 (前年度 10,958千円) [正職員: 1.0人]							
主な業務内容	中国 (吉林省・河北省・香港) との連絡調整、交流事業の企画・立案、資料翻訳、来県者の随行・通訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体支援等							
工程表の政策目標(指標)	北東アジアの友好交流地域との国際交流の積極的な推進							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
中国との交流を推進するため、友好交流地域である吉林省及び河北省並びに米子鬼太郎空港に定期便が就航している上海市・香港と青少年交流を実施する。								
2 主な事業内容								
内 容				時 期	人 数			
吉林省県費留学生 受入事業	環境大学にて受入中の留学生への奨学金支給			通年	1名			
	2021年4月入学生受入 (1名) のための試験等を実施			通年	1名			
河北省青少年交流事業 (受入)				6月	10名程度			
(新) 上海青少年交流事業 (受入)				1月	30名程度			
香港青年交流事業 (受入)				7月	10名程度			
3 これまでの取組状況、改善点								
河北省とは昭和61(1986)年に友好提携、吉林省とは平成6(1994)年に友好交流の覚書、平成29(2017)年に友好県省提携し、交流を推進してきた。米子鬼太郎空港と定期便でつながる上海市及び香港市も含め中国との交流を一層推進していく。								
モンゴル中央県交 流推進事業	3,202	3,757	△555				3,202	
トータルコスト	9,498千円 (前年度 10,107千円) [正職員: 0.8人]							
主な業務内容	モンゴル (中央県) との連絡調整、交流事業の企画・立案、資料翻訳、来県者の随行・通訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体支援等							
工程表の政策目標(指標)	北東アジアの友好交流地域との国際交流の積極的な推進							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
モンゴル中央県との交流を推進するため、医療分野、農業分野での交流事業を行うほか、青少年交流として青少年を鳥取県に受け入れるとともに中央県出身者の県内大学への留学支援を行う。								
2 主な事業内容								
内 容				時 期	人 数			
青少年交流事業 (受入)				6月	7名程度			
医療専門家派遣事業				9月	2名程度			
農業研修員受入事業				9~11月	1名			
行政実務研修生受入事業				2月	3名程度			
中央県からの留学生への奨学金				通年	1名			
3 これまでの取組状況、改善点								
モンゴル中央県とは平成9年に友好交流の覚書に調印し、青少年、農業、医療分野などの交流を深めてきた。鳥取県モンゴル中央県親善協会等の民間団体や医療機関と連携しながら、交流を推進する。								

令和2年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課 (内線: 7122)

1目 企画総務費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
台湾交流推進事業	2,123	5,964	△3,841	67			2,056	
トータルコスト	9,993千円 (前年度 13,108千円) [正職員: 1.0人]							
主な業務内容	台湾との連絡調整、交流事業の企画・立案、資料翻訳、来県者随行・通訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体支援等							
工程表の政策目標(指標)	北東アジアの友好交流地域との国際交流の積極的な推進							
事業内容の説明 【「地方創生推進交付金」充当事業】								
1 事業の目的・概要								
台湾台中市等との交流を推進するため、台湾で日本語を履修する大学生を対象に、県内宿泊施設での職場体験を実施するとともに、台中市サイクリング交流団受入事業等を行う。								
2 主な事業内容								
	内 容	時 期	人 数					
	海外大学生インターンシップ (体験就業) 受入	7～8月	50名程度					
	鳥取県サマースクール団派遣 (隔年相互派遣)	8月	10名程度					
	(新) 台中市サイクリング交流団の受入事業	秋頃	30名程度					
	(新) 台湾物産展	7月頃	—					
3 これまでの取組状況、改善点								
平成30年11月に台中市と友好交流協定を締結し、令和元年10月には台中市をはじめとする台湾から多くの方が本県でのサイクリングイベントに参加するなど、交流が発展してきている。今後もこうした交流の基盤を活かし、台湾との交流を一層推進する。								
ジャマイカ・ウェストモアランド県交流推進事業	11,809	12,809	△1,000				11,809	
トータルコスト	19,679千円 (前年度20,747千円) [正職員: 1.0人]							
主な業務内容	ジャマイカ・ウェストモアランド県との各種交流事業 など							
工程表の政策目標(指標)	国内外の多様なチャンネル・分野での交流を通じた地域活性化の推進							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
平成28年3月に姉妹提携を行ったジャマイカ・ウェストモアランド県との交流を推進するため、各種交流事業を実施する。								
2 主な事業内容								
事業名	内 容							
職員派遣事業	県職員をJICAの青年海外協力隊としてウェストモアランド県に派遣する。[期間: 1年間 /人数: 1名]							
青少年交流事業	県内青少年を派遣し、日本文化発信や現地高校生等との交流を行う。[人数: 10名程度]							
マラソン交流事業	鳥取マラソン(3月)とウェストモアランド県で開催される世界的に有名なレゲエマラソン(12月)に選手を相互派遣し、スポーツ交流を行う。[人数: 派遣・受入ともに各2名程度(男女1名ずつを想定)]							
友好交流・国際貢献事業	当地で課題となっている分野について、本県の技術力で技術支援を行う。							
(新) 東京五輪事前キャンプ・ウェストモアランド県受入事業	ジャマイカ選手団の東京オリンピック事前キャンプの際にウェストモアランド県知事団の受入れを行い、記念行事を開催する。							
3 これまでの取組状況、改善点								
平成28年3月に姉妹提携を締結し、様々な分野で交流を行い相互理解が進んでいる。2020年東京オリンピック・パラリンピックにおけるジャマイカ選手団事前キャンプ地として、より一層の交流を進めていく。								

令和2年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課（内線：7595）

1目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考									
				国庫支出金	起債	その他	一般財源										
米国バーモント州 交流推進事業	315	315	0				315										
トータルコスト	1,102千円（前年度1,109千円） [正職員：0.1人]																
主な業務内容	米国バーモント州と鳥取県両地域間の交流事業の実施、連絡調整																
工程表の政策目標(指標)	国内外の多様なチャンネル・分野での交流を通じた地域活性化の推進																
事業内容の説明																	
1 事業の目的・概要																	
平成30年7月に姉妹提携を行った米国バーモント州との交流を推進するため、同州大学生を対象にした県内企業等でのインターンシップの他、同州民間青少年文化公演団体の受入れを行う。																	
2 主な事業内容																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>時 期</th> <th>人 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バーモント州インターンシップ事業</td> <td>6～7月</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>バーモント州青少年文化公演団体受入事業</td> <td>4月</td> <td>30名程度</td> </tr> </tbody> </table>									内 容	時 期	人 数	バーモント州インターンシップ事業	6～7月	1名	バーモント州青少年文化公演団体受入事業	4月	30名程度
内 容	時 期	人 数															
バーモント州インターンシップ事業	6～7月	1名															
バーモント州青少年文化公演団体受入事業	4月	30名程度															
3 これまでの取組状況、改善点																	
平成20年にバーモント州と友好交流の覚書を締結し、平成30年7月には姉妹提携を行った。今後、これまで進めてきている青少年交流を中心に幅広い交流が進むよう、取組を進めていく。																	
[関連事業]																	
・鳥取県国際交流財団助成事業 米国バーモント州との青少年交流推進事業 7,739千円																	
ブラジル交流促進 事業	8,400	7,403	997				8,400										
トータルコスト	20,205千円（前年度19,310千円） [正職員：1.5人]																
主な業務内容	研修員・留学生受入に係る連絡調整、受入業務の委託団体との契約事務、ブラジルにおける日本語指導・地域での交流活動、日本語指導員の派遣等																
工程表の政策目標(指標)	国内外の多様なチャンネル・分野での交流を通じた地域活性化の推進																
事業内容の説明																	
1 事業の目的・概要																	
本県とブラジル鳥取県人会との今後の交流の継続・発展並びに更なる民間交流の促進を図るため、各種の交流事業を実施する。																	
2 主な事業内容																	
(1) 技術研修員・留学生受入事業（7,500千円）																	
ブラジルに在住する鳥取県出身者の子弟に対し、本県における技術研修、修学の場を設け、交流を推進するとともに、ブラジルでの社会的・文化的・経済的地位の向上を図る。（研修員1名、留学生1名）																	
(2) 中堅リーダー交流（派遣）（900千円）																	
ブラジルに中堅リーダー（2名）を派遣し、民間主体による自立した交流の活性化を図る。																	
(3) 日本語指導員派遣事業・教員派遣研修事業																	
第二アリアンサ鳥取村へ教員1名を派遣、駐在させ、日本語指導等を行うほか、教員1名を短期研修派遣し、ブラジルとの交流推進を図る。																	
3 これまでの取組状況、改善点																	
留学生・研修生にとっては専門的な知識・技術を学ぶことはもとより、日本語・日本文化を学ぶ機会にもなっており、帰国後のブラジル移住者の地位向上に貢献している。また、各事業とも世代交代が進む県人会の活動を活性化させるものとして、関係者からの評価も高い。																	

令和2年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課（内線：7122）

1目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
自治体職員協力交流事業	8,402	7,900	502				8,402	
トータルコスト	9,976千円（前年度9,488千円） [正職員：0.2人]							
主な業務内容	研修機関等との連絡調整、委託契約事務 等							
工程表の政策目標(指標)	国内外の多様なチャンネル・分野での交流を通じた地域活性化の推進							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>本県の友好交流先との関係を強化するため、中国・吉林省、ジャマイカ・ウェストモアランド県の職員を研修員として受け入れる。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 受入人数：2名（予定：中国・吉林省1名、ジャマイカ・ウェストモアランド県1名）</p> <p>(2) 受入時期：5月中旬に来日し、全国市町村国際文化研修所で約1か月の日本語研修を受講後に来県し、翌年3月中旬の帰国まで県庁等で専門研修を受講する。</p> <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成8年から受け入れを開始し、現在までに計36名を受け入れている。（内訳：吉林省20名、江原道10名、ウェストモアランド県2名、その他4名） 研修員は、帰国後も本県と派遣元地域との交流を継続し、深めていく上で欠かせない人材となっている。 								
国際交流員活動費	3,888	68,092	△64,204				3,888	
トータルコスト	54,005千円（前年度73,649千円） [正職員：0.7人、会計年度任用職員：16.0人]							
主な業務内容	国際交流員の雇用、民間国際交流事業への派遣、研修の企画実施等							
工程表の政策目標(指標)	多文化共生社会の構築							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>JETプログラム（外国青年招致事業）によって招致する国際交流員及び県独自の採用による国際交流員を配置し、地域レベルの国際交流の進展を図り、もって地域の国際化を促進する。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 16名の国際交流員を配置し、交流地域との間の交流事業において通訳、翻訳、連絡調整等を行うとともに、小学校、公民館等の要請を受けて国際理解講座等を実施し、地域住民の国際理解の推進を図る。</p> <p>(2) 県内に配置された国際交流員、外国語指導助手を対象に、県主催で新規来日者説明会、中間研修、通訳・翻訳研修（国際交流員のみ対象）などの研修を実施し、参加者の能力向上や業務の円滑化を図る。</p> <p>(3) （臨）地域国際化塾の開催〔総務省と共催〕（概ね1/2ずつの費用負担）（2,000千円） 地域で生活するJET青年と、自治体・地域おこし関係者との交流事業を総務省が都道府県と共催する事業で、令和2年度は鳥取県で開催するもの。 〔内容〕基調講演・現地視察・意見交換等 〔日程〕令和2年11～12月頃 2泊3日 〔参加者〕国内のJET青年 60名程度</p> <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>令和2年1月上海吉祥航空の米子－上海便の就航、香港航空の米子－香港便に係る利用促進への対応、地域や県の国際関連事業の推進に取り組んでいる。</p> <p>《国際交流員の地域別内訳》〔国際交流員の報酬等は職員人件費に別途計上〕 韓国5名、中国3→4名（1名増員）、ロシア2名、モンゴル1名、英語圏2名、台湾2名 計16名</p>								

令和2年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課（内線：7595）

1目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥取県国際交流財団助成事業	55,465	52,743	2,722				55,465	
トータルコスト	60,187千円（前年度 57,506千円） [正職員：0.6人]							
主な業務内容	補助金の審査・交付・検査、各補助事業への助言等							
工程表の政策目標(指標)	多文化共生社会の構築							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
本県における国際交流推進の基盤づくりと国際交流活動の支援、並びに多文化共生社会の推進のため、公益財団法人鳥取県国際交流財団が実施する各種事業に対して助成等を行う。								
2 主な事業内容 (単位：千円)								
事業名	補助額	補助率	内 容					
多言語情報発信事業	1,049	1/2	ホームページ運営 (241) 機関紙の発行 (610) メールマガジン配信 (198)					
コミュニケーション支援事業	3,405	3/4	日本語クラス運営 (2,291) 防災・災害時支援 (72) 専門通訳ボランティア派遣 (870) (新) 地域の多文化共生推進交流会 (172)					
人材の育成事業	622	10/10	地域における日本語教育支援者養成 (622)					
県民の国際理解推進事業	7,739	10/10	米国バーモント州との青少年交流促進事業 (7,739)					
私費留学生奨学金の支給	3,632	10/10	県内大学在籍の私費留学生への奨学金支給 (3,632)					
事業所費、運営費	39,018	10/10	事務所費 (12,072) 人件費 (26,946)					
3 これまでの取組状況、改善点								
県全域を対象とした国際交流に係る公益法人として、在住外国人及び県民の国際交流支援や多文化共生社会の推進に取り組んでおり、関係機関との更なる連携を進めていく。								
国内交流推進事業	1,241	1,482	△241				1,241	
トータルコスト	4,389千円（前年度4,657千円） [正職員：0.4人]							
主な業務内容	市町村等が実施する国内交流事業等への人的支援や助言、補助金業務及び県外の鳥取県人会等との協働による情報発信等							
工程表の政策目標(指標)	国内外の多様なチャンネル・分野での交流を通じた地域活性化の推進							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
交流人口の増加及び地域の活性化を図るため、全国各地の地域等と県内の市町村や民間団体との交流を推進する。								
2 主な事業内容								
(1) 国内交流補助金 (1,000千円) (最大2年間支援可能)								
対象事業	・新たに行う国内交流事業（既存の交流分野の拡大を含む） ・鳥取県発祥の伝統芸能等を継承している地域との国内交流事業 ・新たな国内交流先を模索するための初期活動事業							
事業実施主体	県内市町村（複数市町村による連携含む）及び民間団体							
補助率	1/2（上限額 500千円）							
補助対象経費	事業を実施するために必要な経費（旅費、謝金、委託料、使用料等）							
(2) 市町村、県外県人会等との協働による情報発信 (241千円)								
県外で開催される催事等における情報発信を実施する。								
3 これまでの取組状況、改善点								
国内交流の推進、県外で継承されている鳥取県発祥の伝統芸能等の継続発展を支援している。また、県外県人会等との協働による効率的な情報発信等を実施する。								

令和2年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費
2項 企画費

交流推進課 (内線: 7595)
(単位: 千円)

1目 企画総務費

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
外国人総合相談窓口運営事業	20,000	20,000	0	10,000			10,000	
トータルコスト	21,574千円 (前年度 21,588千円) [正職員: 0.2人]							
主な業務内容	センター運営に係る連絡調整、運營業務の委託団体との契約事務等							
工程表の政策目標(指標)	多文化共生社会の構築							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

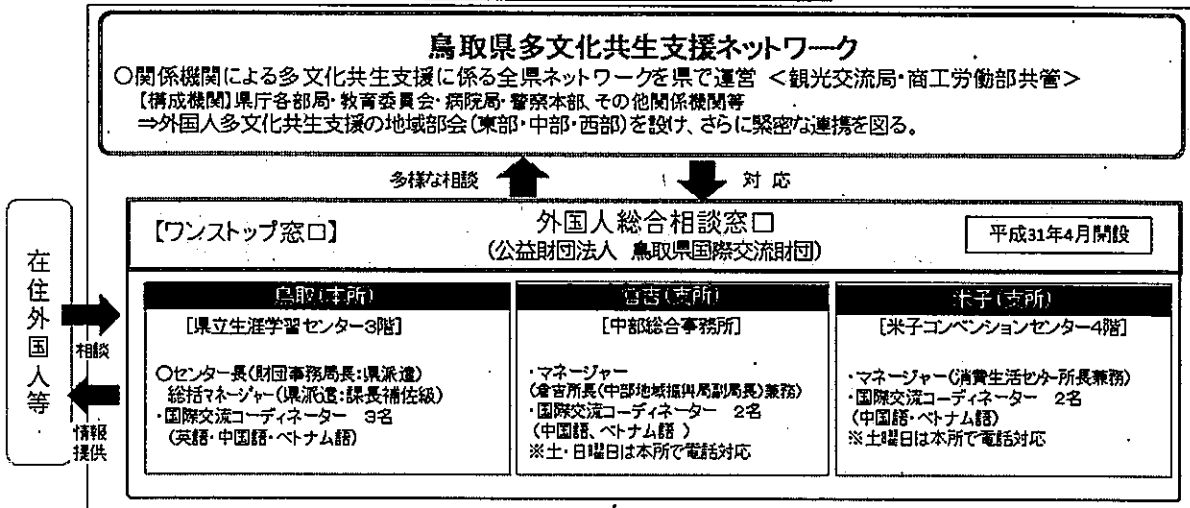
外国人が安心して訪問、生活できる多文化共生社会をさらに推進していくため、ベトナム語等の外国語に対応する職員を配置した外国人総合相談窓口の設置・運営を(公財)鳥取県国際交流財団に委託し、県内在住外国人の総合的な生活支援を実施する。

2 主な事業内容

県内在住外国人の増加に対応し、外国人の方に寄り添った多文化共生の取組を推進するため、雇用、在留手続、子育て、教育といった生活全般の情報発信及び相談窓口として多言語対応の「外国人総合相談窓口」を運営する。

・委託先: 公益財団法人鳥取県国際交流財団

外国人総合相談体制の構築



3 これまでの取組状況、改善点

平成31年4月から県内在住外国人に対する生活全般の情報発信及び相談窓口として、一元的窓口を運営しており、引き続き県内の実情に合わせた多言語相談等の運営を行っていく。

(平成31年4月～令和元年12月までの相談件数: 318件)

令和2年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課（内線：7108）

1目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
交流ネットワーク活用事業	50,683	51,157	△474			収益事業収入 6,000	44,683	
トータルコスト	67,997千円（前年度 68,621千円） [正職員：2.2人]							
主な業務内容	海外へ向けた情報提供業務の委託、北東アジア地域等との交流、海外県人会との連絡調整等							
工程表の政策目標(指標)	国内外の多様なチャンネル・分野での交流を通じた地域活性化の推進							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要 鳥取県とゆかりのある交流組織等を活用し、鳥取県情報の発信を行い、交流の活発化を図る。								
2 主な事業内容								
(1) 世界とっとりファンクラブ会員等への情報提供等委託（800千円）：会員（国際交流員等で県内に滞在した外国人）へ鳥取県の情報を提供し、鳥取県をPRする。								
(2) （一財）自治体国際化協会の分担金（6,000千円）：海外共同事務所運営費用等に係る分担金を負担する。								
(3) 海外県人会助成事業（1,035千円）（補助率10/10）：海外の3つの県人会の活動に助成する。								
(4) 青少年国際協力支援事業（400千円）（補助率10/10）：青年海外協力隊鳥取県OV会が開催する帰国報告会の開催等に助成を行う。								
(5) 北東アジア地域等への各種訪問団派遣及び各国からの各種訪問団の受入等に機動的に対応するための事務的経費（12,460千円）								
(6) 標準事務費（29,988千円）								
3 これまでの取組状況、改善点 世界とっとりファンクラブ各会員、海外サポーターには口コミやSNS等で鳥取県の情報を広くPRしていただいている。また、予算計上のない臨時的な交流事業に対しても、迅速かつ機動的に対応することができ、友好交流地域との更なる友好増進に寄与している。								
パスポート発給事務費	31,587	31,301	286			(手数料) 20,000	11,587	
トータルコスト	45,753千円（前年度 45,589千円） [正職員：1.8人]							
主な業務内容	旅券に係る申請受付・審査・作成及び交付等							
工程表の政策目標(指標)	円滑な旅券発給業務の推進							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要 旅券法に基づく法定受託事務である旅券の申請受理、作成及び交付に関する事務を、一部民間に委託して実施する。								
2 主な事業内容								
県庁・中部総合事務所・西部総合事務所及び権限移譲をしている倉吉市役所・境港市役所・日南町役場・日野町役場・江府町役場の8箇所窓口を設け、県民からの一般旅券申請の受理、審査、作成及び交付を行う。								
〔平成29年度9月補正において債務負担行為設定（平成30年度～令和4年度）〕 〔平成31年度当初予算において債務負担行為設定 増税対応（令和2～4年度）〕								
○委託業務の概要								
①委託対象業務								
・電話案内、申請・交付窓口業務（県庁・中部総合事務所・西部総合事務所）								
・旅券作成業務（全窓口分）								
②委託期間：平成30年4月1日から令和5年3月31日まで5年間（平成30年度～令和4年度）								
※参考：委託対象外業務								
旅券作成の最終審査業務及び慎重、迅速かつ適正な対応が特に必要とされる高度な業務								
3 これまでの取組状況、改善点 窓口従事者の研修等により住民利便の向上を図った。								

令和2年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費
2項 企画費
1目 企画総務費

交流推進課（内線：7108）

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
（終了）江原道友好交流25周年記念事業	0	10,800	△10,800					
トータルコスト	0千円（前年度 13,975千円）							
事業内容の説明								
（終了）令和元年度単年度事業として実施したため。								
（終了）吉林省友好交流25周年記念事業	0	1,214	△1,214					
トータルコスト	0千円（前年度 5,183千円）							
事業内容の説明								
（終了）令和元年度単年度事業として実施したため。								
（終了）第25回環日本海拠点都市会議開催支援事業	0	3,751	△3,751					
トータルコスト	0千円（前年度 4,545千円）							
事業内容の説明								
（終了）令和元年度単年度事業として実施したため。								
（終了）外国人受入境整備事業	0	5,283	△5,283					
トータルコスト	0千円（前年度 5,283千円）							
事業内容の説明								
（終了）令和元年度単年度事業として実施したため。								

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費
3 項 観光費
1 目 観光費

まんが王国官房(内線:7801)
(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
まんが・アニメツーリズム推進事業	26,150	36,743	△10,593				26,150	
トータルコスト	32,446千円(前年度 43,093千円)〔正職員:0.8人〕							
主な業務内容	企画、連絡調整、展示会出展・運営、補助金審査・交付、委託契約事務							
工程表の政策目標(指標)	誘客につながるまんが王国とっとりの推進							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

まんが・アニメを活かした本県の情報発信や国内外からの誘客を促進するため、本県ゆかりのまんが・アニメとタイアップしたプロモーションや県内周遊の仕組みづくりなどを行う。

2 主な事業内容

(単位:千円)

項目	予算額	内容
漫画「四十七大戦」との連携	3,500	都道府県擬人化バトル漫画「四十七大戦」と連携し、本県の情報発信と観光誘客の促進を図る。 ・タイアップによる本県の情報発信 ・聖地巡礼MAP第2弾の制作
アニメツーリズム協会等との連携	1,150	アニメツーリズム協会等と連携を図り、国内外へ「まんが王国とっとり」を広く情報発信する。
まんがアニメに特化した海外プロモーション	11,000	まんがやアニメをテーマとする海外催事へ出展し、まんが王国とっとりの魅力を発信する。 ・香港ブックフェアへの出展 ・台中市政府と連携したプロモーション ・上海におけるプロモーション
まんが王国とっとり満喫周遊パスの発行	2,500	訪日外国人旅行者の県内周遊を促進するため、まんが王国とっとりの主要観光施設をお得に巡ることができる施設入場パスを発行する。 ・対象地域:香港・台湾・中国・韓国 ・実施時期:令和2年6月~令和3年2月 ・対象施設:水木しげる記念館、とっとり花回廊、青山剛昌ふるさと館、鳥取砂丘砂の美術館、鳥取二十世紀記念館なしっこ館、円形劇場くらしよしフィギュアミュージアム ・パス価格:1,000円(大人小人共通、5歳以下無料)
まんがアニメ資源活用誘客促進補助金	8,000	まんが・アニメの地域資源を活かして観光誘客の取組を行う市町村等を支援する。 ・補助率:1/2 ・上限額:2,000千円

3 これまでの取組状況、改善点

- ・人気まんがやアニメとのタイアップを積極的に進め、情報発信と誘客促進を図る。
- ・県内のまんが・アニメの聖地をインバウンド推進に活かすため、県内周遊の多様な仕組みをつくる。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費
3 項 観光費
1 目 観光費

まんが王国官房(内線:7801)
(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
まんが王国とっとり妖怪パワー発進事業	11,000	11,000	0				11,000	
トータルコスト	12,574千円(前年度 12,588千円)〔正職員:0.2人〕							
主な業務内容	イベント等の企画立案・委託契約・管理監督・運営実施							
工程表の政策目標(指標)	誘客につながるまんが王国ととりの推進							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

故水木しげる先生の遺業をたたえ、妖怪パワーにより、本県の魅力の発信と観光誘客を推進する。

2 主な事業内容

(単位:千円)

項目	予算額	内容
岩手鳥取徳島3県情報発信事業の開催	5,000	岩手鳥取徳島の3県で、オリンピックパラリンピックの開催される首都圏で情報発信し誘客促進をねらう。 ・場所 首都圏 ・内容 観光物産PR等
水木しげる生誕祭の開催	6,000	水木しげる先生のふるさとへの功績の顕彰と観光誘客を促進する催事を境港市と共同で開催する。 ・期日 令和3年3月(水木氏生誕月) ・会場 境港市ほか ・内容 水木しげる先生にゆかりのある著名人等によるトークショー等
合計	11,000	

3 これまでの取組状況、改善点

- ・水木しげる先生の作品は、幅広い年齢層の多くのファンに愛され、本県の情報発信と観光誘客における大切な財産である。
- ・岩手鳥取徳島3県連携による情報発信事業は平成24年度から開催しており、令和元年度は水木先生ゆかりの東京・調布で、先生の命日を偲ぶ「ゲゲゲ忌」(調布市主催)と連携し、アニメ「ゲゲゲの鬼太郎」の声優のトークショーを開催した。令和2年度も首都圏で、より効果的な情報発信を行い、本県への誘客促進を図る。
- ・水木しげるロード及び水木しげる記念館の入込客数が、アニメ「ゲゲゲの鬼太郎」の放送や水木しげるロードリニューアルの効果で増加している。これも水木先生のふるさと愛の賜物であり、その功績をたたえ、引き続き生誕祭を開催する。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費

3 項 観光費

1 目 観光費

まんが王国官房(内線:7801)

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
まんが王国コナンで誘客促進事業	17,405	31,001	△13,596	3,500			13,905	
トータルコスト	23,701千円(前年度 37,351千円)〔正職員:0.8人〕							
主な業務内容	イベント等の企画立案・委託契約・管理監督・運営実施							
工程表の政策目標(指標)	誘客につながるまんが王国とっどりの推進							
事業内容の説明	【「地方創生推進交付金」充当事業】							
1 事業の目的・概要	名探偵コナンの国内外での高い知名度を活かし、「鳥取=コナン」を発信することで本県への誘客を促進する。							
2 主な事業内容	(単位:千円)							
項目	予算額	内容						
名探偵コナンまつりの開催	9,805	まんが王国とっどりの夏の恒例イベントとして定着した「名探偵コナンまつり」を開催し、県外からの集客を図る。 ・時期 令和2年8月 ・場所 倉吉未来中心 ・内容 アニメ声優のトークショー等						
鳥取砂丘コナン空港の装飾拡充	7,000	鳥取砂丘コナン空港のコナン装飾の拡充整備を行い、愛称にふさわしい空港を目指すとともに、国内外への情報発信及び誘客促進に繋げる。						
名探偵コナンイラスト列車の運行	600	現在2種類運行中の名探偵コナンイラスト列車のうち、平成27年度から運行しているピンク色車両のラッピングの定期修繕を行う。						
合計	17,405							
3 これまでの取組状況、改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・本県出身の漫画家 青山剛昌氏の代表作「名探偵コナン」は、コミックス世界累計発行部数が2億冊を突破、世界25の国と地域で翻訳されるなど、極めて高い人気を誇る作品である。 ・令和元年度に開催した「名探偵コナンまつり」には、全国43都道府県から多くのコナンファンが来場した。鳥取砂丘コナン空港とあわせ「鳥取=コナン」の認知度は高まりつつあり、青山剛昌ふるさと館の入館者数は今年度20万人を超える勢いである。 ・平成24年度から運行されている名探偵コナンイラスト列車は、令和元年度新色車両へリニューアルした。国内外問わず多くの観光客にとって「一度は見たい特別な列車」として広く認知されている。 ・こうした流れを維持し、取組を継続・強化することで一層の観光誘客を図る。 							

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

まんが王国官房(内線:7801)
(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
世界が認めた漫画家・谷口ジロー顕彰事業	8,500	1,880	6,620	4,250			4,250	
トータルコスト	9,287千円(前年度 2,674千円)〔正職員:0.1人〕							
主な業務内容	イベント等の企画立案・委託契約・管理監督・運営実施							
工程表の政策目標(指標)	誘客につながるまんが王国とつとりの推進							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

世界が認めた漫画家である谷口ジロー先生の出身地である本県が、世界各地のファンにとって聖地となることを目指し、谷口作品の魅力を広く情報発信することにより、国内外からの誘客促進につなげる。

2 主な事業内容

(単位:千円)

項目	予算額	内容
画業50周年記念特別展「谷口ジロー原画展」の開催	8,500	谷口ジロー先生が令和3年に画業50周年を迎えるにあたり記念特別展を開催する。 ・時期 令和3年2月 ・場所 米子市及び鳥取市 ・内容 画業50周年記念原画展を米子市で開催するとともに、出身地の鳥取市でも企画展を開催する。谷口ジロー先生の命日である2月に鳥取・米子で原画展を開催することにより、県内全体で谷口ジロー先生を顕彰する機運を醸成する。あわせて、フランス語をはじめとした外国語版の情報発信ツール(Web、チラシ等)により、国内外からの誘客促進につなげる。

3 これまでの取組状況、改善点

- ・谷口ジロー先生は、水木しげる先生、青山剛昌先生とともに「まんが王国とつとり」の巨匠である。画業50周年を契機とした記念特別展の開催により、その精緻な作品に触れる機会を設け県内のみならず県外からの来場、誘客につなげる。
- ・谷口作品は、フランスをはじめヨーロッパで極めて高い人気を誇る。本県へのフランス人旅行者はまだ多くないが、島根県や岡山県など隣県には一定数の入り込みがあり、こうしたヨーロッパからの旅行者を取り込むため、原画展の開催を通じて本県を訪れる必然性をつくる必要がある。
- ・郷土の誇りとして、その偉大さを共有していくとともに、谷口作品の魅力を発信していく必要がある。
- ・鳥取市及び地元団体とも連携し、谷口ジロー先生を顕彰する機運醸成に努める。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

まんが王国官房(内線:7801)

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
まんが王国発ソフト パワー事業	67,527	73,707	△6,180				67,527	
トータルコスト	112,453千円(前年度 113,397千円) [正職員:5.0人、会計年度任用職員2.0人]							
主な業務内容	イベント等の企画立案・委託契約・管理監督・運営実施、市町村・民間との連絡調整							
工程表の政策目標(指標)	誘客につながるまんが王国とっどりの推進							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

鳥取県の強みのひとつであるまんがを活用した「まんが王国とっどり」の取組を推進し、国内外に情報発信することで観光誘客につなげるとともに、取組を支える地域文化を醸成する。

2 主な事業内容

(単位:千円)

項目	予算額	内 容															
国際マンガコンテストの開催	11,924	本県発の国際マンガコンテストを継続開催し、新たな人材の発掘・育成とともに、海外ネットワーク拡大を図る。 ○部門 1コマ漫画、4コマ漫画、ストーリー漫画 ○賞 最優秀賞、優秀賞、審査員特別賞、U-15賞 ○スケジュール ・作品募集(令和2年4月～8月) ・入賞者発表(令和2年12月) ・表彰式、作品集発行(令和3年2月)															
国際声優コンテスト「声優魂」鳥取大会の開催	3,600	声優をめざす中高生が夢を実現する機会として、全国規模のコンテストの地方大会を実施する。(予選:7月、本選:8月)															
まんが王国活動支援補助金	18,000	市町村・民間団体が取り組むまんがを活用した事業を支援する。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>補助率</th> <th>上限額</th> <th>件数</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域拠点形成事業</td> <td>1/2</td> <td>5,000</td> <td>2</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>地域活性化事業</td> <td>1/2</td> <td>8,000</td> <td>1</td> <td>8,000</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	補助率	上限額	件数	予算額	地域拠点形成事業	1/2	5,000	2	10,000	地域活性化事業	1/2	8,000	1	8,000
区 分	補助率	上限額	件数	予算額													
地域拠点形成事業	1/2	5,000	2	10,000													
地域活性化事業	1/2	8,000	1	8,000													
まんが王国活動推進アドバイザー	568	まんがを活用した地域の取組内容を改善し民間主導の活動活性化を図るため、有識者を派遣する。															
着ぐるみ新規制作	812	鬼太郎の着ぐるみの新規制作を行う。															
情報発信	23,500	・著作物使用料 ・着ぐるみPR活動 ・情報発信 ・国際マンガサミット事務局との連携 ・日本マンガ学会との連携															
事務費	9,123	事務用品購入、通信運搬等に要する経費															
合 計	67,527																

3 これまでの取組状況、改善点

- ・平成24年度から国際マンガコンテストを継続開催し、これまでに世界49ヶ国から応募があるなど、世界にコンテストが周知されることで、まんが王国とっどりの認知度が高まっている。
- ・平成25年度から国際声優コンテスト鳥取大会を継続開催し、鳥取大会の優勝者が全国大会も制覇するなど、全国からの鳥取への注目度が高まっている。
- ・まんが王活動支援補助金により県内の取組を支援している。補助率や上限額を見直し活動の自立化を促していく。
- ・さまざまな主体のマンガを活かした取組と、今後も連携・支援し、まんが王国とっどりの認知度向上及び誘客促進につなげる。

令和2年度当初予算歳入歳出事項別明細書(交流人口拡大本部)

(単位:千円)

節	2款 総務費									
	うち交流人口拡大本部									
	1 総務費				2項 企画費					
			1目 一般管理費	2目 県外 事務所費		1目 企画総務費	2目 計画調査費	3目 交通対策費		
1 報酬	577,239	96,542	30,636	30,627	9	65,868	65,868			
2 給料	3,177,821	222,662	103,653	103,653		119,009	119,009			
3 職員手当等	4,615,344	134,689	74,634	74,634		60,055	60,055			
4 共済費	1,163,931	91,705	40,668	40,668		51,037	51,037			
5 災害補償費	500									
6 恩給及び退職年金	7,116									
7 報償費	257,800	3,884	1,837		1,837	1,312	1,312			
8 旅費	251,417	46,294	10,744	792	9,952	32,257	32,007		250	
費用弁償	38,940	7,477	2,409	792	1,617	4,968	4,968			
普通旅費	164,094	23,263	5,495		5,495	15,318	15,318			
特別旅費	48,383	15,554	2,840		2,840	11,971	11,721		250	
9 交際費	2,900	1,000	900		900	100	100			
10 需用費	560,297	25,521	14,472		14,472	9,649	9,649			
食糧費	22,077	7,053	1,949		1,949	5,004	5,004			
その他の需用費	538,220	18,468	12,523		12,523	4,645	4,645			
11 役務費	560,148	26,598	13,222		13,222	10,443	10,443			
12 委託料	5,813,482	545,733	72,545		72,545	287,105	85,508	126,484	75,113	
13 使用料及び賃借料	841,972	53,376	37,454		37,454	14,802	14,802			
14 工事請負費	2,701,277	30,124				30,124		30,124		
15 原材料費	565									
16 公有財産購入費										
17 備品購入費	100,258	371	45		45	326		326		
18 負担金、補助及び交付金	8,552,996	425,296	8,865		8,865	335,082	70,346		264,736	
19 扶助費										
20 賞付金										
21 補償、補填及び賠償金	1,800									
22 償還金、利子及び割引料	170,200									
23 投資及び出資金										
24 積立金	2,344,222									
25 寄付金										
26 公課費	269									
27 繰出金										
予備費										
計	31,701,554	1,703,795	409,675	250,374	159,301	1,017,169	520,136	156,934	340,099	
財源内訳	国庫支出金	2,494,808	52,777				12,967	10,067		2,900
	地方債	4,735,000	26,000				26,000		26,000	
	その他	1,655,330	33,598	2,495	97	2,398	26,196	26,196		
	一般財源	22,816,416	1,591,420	407,180	250,277	156,903	952,006	483,873	130,934	337,199

令和2年度当初予算歳入歳出事項別明細書(交流人口拡大本部)

(単位:千円)

節	款 項 目		5款 労働費				7款 商工費			
	4項 市町村振興費	1目 自治振興費	うち交流人口拡大本部	うち交流人口拡大本部			うち交流人口拡大本部	1項 商業費		
				1項 労政費						
				1目 労政総務費						
1 報 酬	38	38	266,089				49,047	13,393		
2 給 料			207,306				380,061	134,365		
3 職員手当等			130,994				195,509	68,730		
4 共 済 費			114,169				161,967	47,970		
5 災 害 補 償 費										
6 恩給及び退職年金										
7 報 償 費	735	735	134,949				261,301	3,958		
8 旅 費	3,293	3,293	35,668				55,866	22,148	360	
費用弁償	100	100	18,767				8,927	3,050	180	
普通旅費	2,450	2,450	5,045				36,983	16,808	180	
特別旅費	743	743	11,856				9,956	2,290		
9 交 際 費			50				100			
10 需 用 費	1,400	1,400	34,412				47,126	23,066	560	
食糧費	100	100	466				9,181	3,646	20	
その他の需用費	1,300	1,300	33,946				37,945	19,420	540	
11 役 務 費	2,933	2,933	24,577				42,983	18,920	440	
12 委 託 料	186,083	186,083	676,445	1,544	1,544	1,544	777,070	419,460	1,941	
13 使用料及び賃借料	1,120	1,120	106,455				144,928	118,107	83,123	
14 工 事 請 負 費			68,761				37,731	20,810		
15 原 材 料 費			1,876							
16 公有財産購入費										
17 備 品 購 入 費			1,485				2,500			
18 負担金、補助及び交付金	81,349	81,349	169,333	36,868	36,868	36,868	9,922,227	601,488	22,813	
19 扶 助 費			334							
20 貸 付 金							357,060	7,573	7,573	
21 補償、補填及び賠償金										
22 償還金、利子及び割引料										
23 投資及び出資金										
24 積 立 金			186,988	186,988	186,988	186,988				
25 寄 付 金										
26 公 課 費			68							
27 繰 出 金							33,033			
予 備 費										
計	276,951	276,951	2,159,959	225,400	225,400	225,400	12,468,509	1,499,988	116,810	
財 源 内 訳	国庫支出金	39,810	39,810	825,894				173,958	36,040	
	地方債			33,000				131,000	9,000	
	その他	4,907	4,907	55,939	41,880	41,880	41,880	387,305	18,304	17,573
	一般財源	232,234	232,234	1,245,126	183,520	183,520	183,520	11,776,246	1,436,644	99,237

令和2年度当初予算歳入歳出事項別明細書(交流人口拡大本部)

(単位:千円)

款 項 目					交流人口 拡大本部 合 計	
			3項 観光費			
	2目	3目	1目			
節	商業振興費	金融対策費	観光費			
1 報 酬			13,393	13,393	109,935	
2 給 料			134,365	134,365	357,027	
3 職員手当等			68,730	68,730	203,419	
4 共 済 費			47,970	47,970	139,675	
5 災 害 補 償 費						
6 恩給及び退職年金						
7 報 償 費			3,958	3,958	7,842	
8 旅 費	360		21,788	21,788	68,442	
費用弁償	180		2,870	2,870	10,527	
普通旅費	180		16,628	16,628	40,071	
特別旅費			2,290	2,290	17,844	
9 交 際 費					1,000	
10 需 用 費	560		22,506	22,506	48,587	
食 糧 費	20		3,626	3,626	10,699	
その他の需用費	540		18,880	18,880	37,888	
11 役 務 費	440		18,480	18,480	45,518	
12 委 託 料	1,941		417,519	417,519	966,737	
13 使用料及び賃借料	83,123		34,984	34,984	171,483	
14 工 事 請 負 費			20,810	20,810	50,934	
15 原 材 料 費						
16 公有財産購入費						
17 備 品 購 入 費					371	
18 負担金、補助及び交付金	22,813		578,675	578,675	1,063,652	
19 扶 助 費						
20 貸 付 金		7,573			7,573	
21 補償、補填及び賠償金						
22 償還金、利子及び割引料						
23 投資及び出資金						
24 積 立 金					186,988	
25 寄 付 金						
26 公 課 費						
27 繰 出 金						
予 備 費						
計	109,237	7,573	1,383,178	1,383,178	3,429,183	
財 源 内 訳	国庫支出金		36,040	36,040	88,817	
	地方債		9,000	9,000	35,000	
	その他	10,000	7,573	731	731	93,782
	一般財源	99,237		1,337,407	1,337,407	3,211,584

節 の 明 細

項 目		金額(千円)等
2款 総務費		
1項 総務管理費		
1目 一般管理費		
給料	一般職員	27人
報酬	会計年度任用職員	11人
9目 県外事務所費		
報酬	名古屋駅でのPR事業プロポーザル審査会審査委員	2人
負担金、補助 及び交付金	全国東京事務所長会負担金	20
	近畿ブロック東京事務所長会負担金	15
	各省担当者協議会負担金	35
	鳥取県・明治大学連携講座負担金	440
	中国五県物産観光協議会負担金	56
	関西市場駐在協議会会費	15
	関西系統農畜産物販売連絡協議会負担金	30
	商工会議所(大阪、東大阪、京都、守口門真、姫路、神戸、尼崎)年会費	218
	各展示会への出展負担金	101
	包括協定大学への負担金	393
	就職協定大学への負担金	455
	大阪駅前第3ビル事務所管理負担金	2,712
	大阪駅前第3ビル修繕積立負担金	225
	関西本部多目的交流室管理負担金	3,155
	在阪府県協議会会費	100
	在阪中四国県事務所協議会負担金	30
	中四国観光展事業負担金	50
	在名道県連絡協議会負担金	50
	全国物産観光センター連絡協議会会費・負担金	148
	イベント出展負担金	452
就職相談会出展負担金	105	
名古屋商工会議所、名古屋産業人クラブ負担金	60	
2項 企画費		
1目 企画総務費		
給料	一般職員	31人
報酬	会計年度任用職員	18人
負担金、補助 及び交付金	日韓友好資料館企画運営委員会負担金	200
	吉林省青少年交流事業負担金	2,239
	モンゴル留学生支援補助金	1,940
	モンゴル農業研修員生活支援負担金	224
	自治体国際化協会負担金	1,878
	鳥取県国際交流財団助成事業費補助金	55,465
	国際交流拠点整備費負担金	6,000
	海外県人会活動支援補助金	1,000
	青年海外協力隊帰国報告会開催支援補助金	400
	国内交流補助金	1,000
	3目 交通対策費	
負担金、補助 及び交付金	但馬版キッズエアサポート事業負担金	100
	空港利用促進懇話会負担金	29,095
	航空エアサポート支援負担金	12,000
	空港レンタカー助成事業負担金	8,300
	全国地域航空システム推進協議会負担金	129
	鳥取空港ならではの体験メニュー開発支援補助金	300

節 の 明 細

項 目		金額(千円)等
2款	総務費	
2項	企画費	
3目	交通対策費	
負担金、補助及び交付金	「ようこそ鳥取県」国際チャーター便促進支援補助金	22,472
	米子ー上海国際定期便に係る運航経費補助金	35,000
	米子ー香港国際定期便に係る運航経費補助金	76,960
	米子ーソウル国際定期便に係る運航経費補助金	70,000
	国際定期便利用促進協議会負担金	10,000
	国際定期便交流創出支援事業補助金	200
	国際定期便乗継利用促進事業補助金	180
2款	総務費	
4項	市町村振興費	
1目	自治振興費	
報酬	若者交流会業務委託先選定プロポーザル審査会審査委員	2人
	関係人口受入プログラムづくり・マッチング業務委託先選定プロポーザル審査会審査委員	2人
負担金、補助及び交付金	とっとり暮らしワーキングホリデー支援補助金	2,700
	地域活動応援事業費補助金	2,000
	ワーケーション拠点整備事業費補助金	8,000
	ワーケーション型企業研修プログラム造成事業費補助金	600
	ワーケーション実施企業支援事業費補助金	750
	ふるさとでの新しいライフステージ支援補助金	10,000
	大学生等が鳥取県の社会人とつながる活動支援補助金	750
	とっとり暮らしワーキングホリデー支援補助金(県内版)	330
	NPO法人ふるさと回帰支援センター年会費	50
	移住・交流推進機構年会費	300
	民間活動推進事業費補助金	1,800
	「いいね！地方の暮らしフェア」開催事業負担金	2,000
	鳥取県移住定住推進交付金	50,000
	新たな起業・創業人材移住強化補助金	1,474
	地域での空き家確保支援補助金	475
	官民連携まちづくり推進協議会会費	20
	(一社)生涯活躍のまち推進協議会	100
5款	労働費	
1項	労政費	
1目	労政総務費	
負担金、補助及び交付金	鳥取県未来人材奨学金支援助成金	36,868
積立金	鳥取県未来人材基金出捐金	186,988
7款	商工費	
1項	商業費	
2目	商業振興費	
負担金、補助及び交付金	鳥取県・岡山県共同アンテナショップ運営協議会負担金	20,313
	アンテナショップ催事出展支援金	2,500
3目	金融対策費	
貸付金	観光開発促進資金貸付金	7,573
3項	観光費	
1目	観光費	
給料	一般職員	35人
報酬	会計年度任用職員	8人
	国際マンガコンテスト審査員	10人

節 の 明 細

項 目		金額(千円)等
7款	商工費	
3項	観光費	
1目	観光費	
負担金、補助 及び交付金	(公社)日本観光振興協会負担金	718
	(公社)日本観光振興協会全国広域観光振興事業負担金	700
	(公社)日本観光振興協会中国支部負担金	120
	(公社)日本観光振興協会観光情報システム分担金	200
	山陰観光連盟負担金	324
	(一社)日本スポーツツーリズム推進機構負担金	50
	とっとりコンベンションビューロー運営費交付金	27,150
	コンベンション開催助成費補助金	22,500
	(公社)鳥取県観光連盟運営費負担金	95,242
	ニューツーリズム普及促進支援補助金	5,500
	ニューツーリズム普及促進支援補助金(星取県推進型)	4,500
	宙ツーリズム推進協議会負担金	50
	教育旅行誘致推進事業補助金	5,000
	体験型教育旅行誘致促進業務補助金	5,739
	温泉地魅力向上事業負担金(いなば温泉郷協議会)	1,310
	温泉地魅力向上事業負担金(皆生温泉にぎわい創出事業実行委員会)	6,000
	イルミネーション支援補助金	7,500
	鳥取県着地型観光・体験情報発信事業補助金	3,132
	「ぐるっと山陰」誘客促進事業補助金(バス旅行商品支援及び旅行商品造成支援)	37,500
	「ぐるっと山陰」誘客促進事業補助金(観光パスポート作成支援)	2,000
	鳥取・岡山広域観光協議会負担金	1,000
	「ディスカバーウェスト」連携協議会負担金	5,000
	鳥取自動車道活性化協議会負担金	900
	NEXCO西日本連携キャンペーン負担金	420
	JAFと連携した観光キャンペーン連携事業負担金	605
	鳥取県観光二次交通運行支援補助金	21,308
	鳥取県外国人観光客倍増促進補助金	15,000
	鳥取県宿泊施設魅力アップ事業補助金	8,000
	インバウンド向け路線バス乗り放題パスポート補助金	1,600
	サイクルトレイン・サイクルバス普及推進事業補助金	500
	中国知事会サイクリング部会負担金	1,000
	自転車レンタル及び搬送支援補助金	1,000
	山陰観光連盟山陰路部会負担金	2,000
	鳥鉄の旅魅力造成支援補助金	2,800
	WEST EXPRESS銀河のおもてなし	3,000
	東浜駅周辺整備負担金	1,267
	オールシーズンツーリズム普及促進支援補助金	4,000
	鳥取県外国人観光客送客促進事業補助金	57,000
	鳥取県外国人観光客誘致対策事業補助金	2,500
	国際定期便利用促進協議会負担金	900
	東アジア市場誘客事業(ビジットジャパン・地方連携事業)負担金	3,000
	台湾市場誘客事業(ビジットジャパン・地方連携事業)負担金	1,100
	台湾便日本人利用促進事業	2,000
	伸びるアセアン誘客事業補助金	2,800
	(一社)山陰インバウンド機構運営事業負担金	100,000
	(一社)アニメツーリズム協会会費	150
	まんが・アニメ資源活用誘客促進補助金	9,000

節 の 明 細

項 目		金額(千円)等
7款	商工費	
3項	観光費	
1目	観光費	
負担金、補助 及び交付金	まんが王国とっとり満喫周遊パス実行委員会負担金	2,500
	岩手・鳥取・徳島妖怪文化連携事業実行委員会負担金	4,000
	まんが王国活動支援補助金	18,000
	国際マンガサミット事務局会費	100
	日本マンガ学会会費	10
	東部エリア観光情報発信事業負担金	4,500
	氷ノ山県際交流推進事業補助金	290
	とっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会負担金	1,648
	鳥取県岩美キッズトライアスロン支援事業補助金	800
	国道29号周辺兵庫・鳥取地域振興協議会負担金	300
	ニク(29)ロード推進事業補助金	707
	わかさ氷ノ山自然ふれあいの里活性化協議会負担金	1,500
	鳥取県桜杯争奪相撲選手権大会支援補助金	400
	フラダンス全国大会開催支援事業補助金	3,000
	鳥取中部圏域広域観光連携推進事業補助金	15,000
	鳥取中部ふるさと広域連合への県職員駐在に係る庁舎負担金	80
	鳥取中部ウォーキングリゾート推進事業補助金	1,400
	外国人ウォーカー誘客促進事業補助金	600
	大山山麓・日野川流域観光推進協議会負担金	35,263
	皆生温泉開発100周年記念式典負担金	290
	皆生温泉マリンフェスティバル負担金	2,248
	参道拠点整備事業補助金	2,893
	全日本トライアスロン皆生大会開催支援補助金	5,000
	皆生・大山SEA TO SUMMIT開催事業補助金	1,000
	鳥取県体育施設協会負担金	11
	中海オープンウォータースイム開催支援補助金	500
	弓ヶ浜サイクリングコース活用イベント支援補助金	1,000
	サイクリスト利便施設整備補助金	1,500
	日野郡ニューツーリズム推進事業補助金	1,050

**債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額
又は額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書**

当該年度提出に係る分

事項	課名	限度額	前年度末までの 支出(見込)額		当該年度以降の 支出予定額		左の財源内訳			一般財源
			期間	金額	期間	金額	国庫支出金	地方債	その他	
		千円		千円		千円	千円	千円	千円	千円
令和2年度 とっとりワーケーション 推進事業補助	ふるさと 人口政策課	補助金総額12,000 千円を限度として、 令和2年度に交付 決定した額から令和 2年度に交付した額 を差し引いた額			令和3年度から 令和4年度まで	限度額に同じ				限度額に同じ
令和2年度 鳥取県未来人材育成 奨学金支援事業補助	ふるさと 人口政策課	181,976			令和3年度から 令和16年度まで	181,976				181,976

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額
又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

過年度議決済に係る分

事項	課名	限度額	前年度末までの支出(見込)額		当該年度以降の支出予定額		左の財源内訳			一般財源
			期間	金額	期間	金額	特定財源			
							国庫支出金	地方債	その他	
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
平成27年度 鳥取県未来人材育成奨 学金支援事業補助	ふるさと 人口政策課	170,708	平成28年度から 令和元年度まで	20,812	令和2年度から 令和8年度まで	149,896			149,896	
平成28年度 鳥取県未来人材育成奨 学金支援事業補助	ふるさと 人口政策課	183,690	平成29年度から 令和元年度まで	15,008	令和2年度から 令和12年度まで	168,684			168,684	
平成28年度 参道にぎわい活性化支 援事業補助	西部総合事 務所地域振 興局	36,380	平成29年度から 令和元年度まで	8,678	令和2年度から 令和8年度まで	20,248				20,248
平成28年度 特別寝台列車誘致事業 補助	観光戦略課	13,928	平成29年度から 令和元年度まで	3,801	令和2年度から 令和9年度まで	10,127				10,127
平成29年度 鳥取県未来人材育成奨 学金支援事業補助	ふるさと 人口政策課	183,670	平成30年度から 令和元年度まで	7,058	令和2年度から 令和13年度まで	176,612			176,612	
平成29年度、令和元年度 パスポート発給業務委 託	交流推進課	157,450	平成30年度から 令和元年度まで	62,313	令和2年度から 令和4年度まで	94,761			60,000	34,761
平成30年度 鳥取県未来人材育成奨 学金支援事業補助	ふるさと 人口政策課	188,620	令和元年度	981	令和2年度から 令和14年度まで	187,639			187,639	
平成30年度 首都圏アンテナショップ 建物賃借料	東京本部	422,086	令和元年度	83,033	令和2年度から 令和5年度まで	332,130			35,200	296,930
令和30年度 関西本部機械警備業務 委託	関西本部	494	令和元年度	112	令和2年度から 令和3年度まで	226				226
平成30年度 鳥取県立夢みなとタ ワ-管理委託	観光戦略課	622,895	令和元年度	123,492	令和2年度から 令和5年度まで	498,508				498,508
令和元年度 鳥取県未来人材育成奨 学金支援事業補助	ふるさと 人口政策課	187,596			令和2年度から 令和15年度まで	187,596			187,596	

長期継続契約の締結状況について

[新規契約]

番号	契約所属名	種類	契約対象物品	数量	契約の相手方	契約金額 円	契約期間	設置場所等
1	交流人口拡大本 部観光交流局観 光戦略課	物品 保守	ノートパソコン	1台	鳥取市商栄町21番地1 株式会社愛連堂	190,080	令和2年1月1日 ～令和5年12月31日	鳥取県交流人口拡大本部 観光交流局観光戦略課
2	交流人口拡大本 部名古屋代表部	物品 保守	複合機	1台	名古屋市中区栄一丁目12番17号 富士ゼロックス愛知株式会社	月当たり賃借料 1,000円 及び使用1枚当たり 黒 1.00円 カラー 9.80円	令和2年1月1日 ～令和5年12月31日	鳥取県交流人口拡大本部 名古屋代表部